

議会活動

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会(伊集梧委員長)は令和6年11月27日に委員会を開催し、「乳幼児の命と健康を守る為の寄り添い支援体制に関する陳情」の審査を行ないました。

陳情者の一般社団法人共育ステーションつむぎの高良久美子代表の説明によると、経済的な事情で赤ちゃん用の粉ミルクを買えなかったり、節約のために水で薄めて飲まさざるを得ない家庭があるとのことでした。

現在、本町も赤ちゃんの命を守るために民間事業者と連携し、ミルクの無償提供等の支援をしていますが、今後、行政と民間事業者のさらなる連携の強化や広報・相談体制の確立及び国や県の利用可能な補助制度の積極的活用を進めるべきだと全会一致で採択いたしました。



一般社団法人
共育ステーションつむぎ
高良久美子 代表



会議の様子

第68回町村議会議長全国大会

全国町村議会議長会(渡部孝樹会長)は、令和6年11月13日から14日の日程で東京のNHKホールにおいて、「第68回町村議会議長全国大会」を開催し、本町からは議長及び議会事務局長が参加しました。会議では全国大会要望書等の審議が行われ、全会一致で提案のとおり決定しました。

また沖縄県町村議会議長会の懇親会では、沖縄県町村議会議長会副会長である大城純孝議長が乾杯の音頭をとりました。



町村議会議長全国大会の様子



懇親会で乾杯の音頭をとる大城純孝議長

議会活性化調査特別委員会

議会活性化調査特別委員会(仲松 勤 委員長)は令和6年11月18日に南風原町を訪問し、議会基本条例の策定を目指す取組みについて研修を行いました。西原町においても議会基本条例制定を目指しており、条例設置の背景や課題について説明を受け、また課題として議会活性化調査特別委員会の多岐にわたる調査項目の絞り込みや課題の整理などを学びました。なにより、議会基本条例は制定することが目的ではなく、しっかりと運用することが目的であることなどを改めて認識しました。これらを踏まえ今後の議会基本条例の方向性について議論を深めてまいります。

お詫びと訂正

議会だより第102号において、沖縄小林流志道館様の表紙、および16ページの紹介文のお名前の漢字を誤って掲載しておりました。

お詫びして訂正いたします。

(誤) 沖縄少林流志流館 → (正) 沖縄小林流志流館



題字制作者

坂田小学校2年生

照屋 奏汰さん

てるや かなた

【ひとこと】

今年からお習字を始めました。
楽しいです♪ もっとたくさん
書けるようになります。



表紙の題字と写真を

お寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか？

表紙の**題字**(『議会だより』の文字。横書き)と**写真**を募集しています。うまいへたは関係ありません。こどもから大人まで、生き生きとした題字と写真をお待ちしています。

送付先 議会事務局(担当: 当真)

TEL 945-5122 FAX 945-5045

mail: gikai_jimu@town.nishihara.okinawa.jp

12月議会の傍聴者

延べ人数

13人

議会だよりに対するご意見、
ご要望等はこちらへ

西原町議会事務局
TEL: 098-945-5122

議会広報調査特別委員会
委員 与儀 清

三月は卒業、別れの季節です。私は今70。70はゴルフで言うところのトゥアンダー(2)で、コースによつてはプロでもスゴイ事である。私の70はと言うと男四人いるのかかわらずモーキヤールバー(稼ぐ子)がひとりもいない。これは沖縄議員の中でも私ひとりであり県民の中にもいないと思われる。

我国には国民栄誉賞なるものがある。受賞した方々はどなたも錚々(そうそう)たる方々であるが、私は彼等にあたえるべきではないと思う。何故なら彼等は十二分に有名でありその対価も得ている。私の様に初婚で離婚歴がなく、70才を過ぎてもモーキヤールがひとりもない。この様に世界的偉業をなしているにも関わらず、誰にも知られず理解もされず、一円の対価も得ていない。しかも少子化が叫ばれて久しい今、私に国民栄誉賞を、賞金三百万にしてあげるべきである。そう心で「つぶやく」日々…。

つぶやき